

「ツール・ド・九州2025」をフックに、インバウンドを主なターゲットとした収益性の高い受入方策の実施や、サイクリストの利便性を追求したツーリズムプラン等を造成することで、九州ならではのスポーツツーリズム推進と、よりインバウンド誘客性と収益性の高いスポーツイベントの確立に向けた効果検証を行った。

### ●プレッシャーイベント・情報発信 (7月25日)

JR博多駅前広場にて、ツール・ド・九州2025開催情報の拡散、大会機運醸成のため、プレッシャーイベント(セレモニー)を実施。大会出場チーム選手やサイクルインフルエンサーが登壇し、九州から世界へ挑む自転車ロードレースの魅力を発信。

また、当日はプレッシャーとして、サイクルインフルエンサーが福岡ステージ(八女)のコースを試走し、後日コース情報等をSNSにより発信。

- 【出演者】※左から  
・吉松 育美氏 (MC)  
・VC FUKUOKA  
・ニック・サズ氏  
・工藤 友美氏  
・Beki氏 (ほか)



【地上波報道】



【SNS発信】



SNS閲覧：  
延4.7万回

【YouTube配信】



プレッシャーイベントの様子は九州運輸局公式YouTubeにて配信!!



### ●外国人インフルエンサーライドイベント・情報発信 (9月8日~9日)

海外に向けた情報の拡散、大会機運醸成のため、外国人インフルエンサーが宮崎・大分ステージ(延岡・佐伯)のコースを試走し、後日コース情報等をSNSにより発信。

- 【参加者】※左から  
・Ryu William氏  
・Micaela Braithwaite氏  
・Jamie Hubbard氏



SNS閲覧数：  
延25.1万回

【SNS発信】



【当日の様子】



### ●大会レース実況多言語化・観戦環境磨き上げ (10月10日~13日大会当日)

外国人視聴者に対する満足度向上のため、多言語(英語)オリジナルのレース実況を実施し、外国人観戦者を想定したインフォメーション&付加価値提供ブース(三川内焼絵付け体験・応援フラッグ製作体験ほか)を設置。

#### ●10月10日(金) 佐世保クリテリウム

- ・英語オリジナルレース実況
- ・英語版パンフレット・会場マップ製作
- ・付加価値提供ブース運営
  - ・三川内焼絵付け体験
  - ・応援フラッグ製作体験
  - ・中古レコード販売



英語版パンフレット・会場マップ配付(佐世保)

#### ●10月11日(土) 福岡ステージ

- ・英語オリジナルレース実況
- ・付加価値提供ブース運営
  - ・応援フラッグ制作体験
  - ・地元八女茶を使用したオリジナルスイーツの提供

#### ●10月12日(日) 熊本阿蘇ステージ

- ・英語オリジナルレース実況

#### ●10月13日(月) 宮崎・大分ステージ

- ・英語オリジナルレース実況
- ・付加価値提供ブース運営
  - ・応援フラッグ製作体験



三川内絵付け体験  
(佐世保)



応援フラッグ製作体験  
(佐世保・福岡・宮崎大分)

【英語オリジナルレース実況】

※公式YouTubeチャンネルにてアーカイブ配信!!



10/10佐世保



10/11福岡



10/12熊本阿蘇



10/13宮崎大分

動画再生回数：延2.1万回



### ●サイクリングモニターツアー (11~12月)

九州にインバウンドを誘客するため、モニターツアーによる外国人の趣向性やサイクリングガイド育成について検証。

### ●韓国人対象ツアー (11月15日~18日)

ナショナルサイクルルートに匹敵する魅力あるサイクルルートの検証、再現性の高いツアー商品の造成等を目的として、韓国人サイクルインフルエンサーを対象に、福岡~熊本阿蘇~大分における3泊4日のモニターツアーを実施。

【参加者】※左から  
・BAE JUNGMIN氏  
・JO ARA氏  
・KIM DAYE氏  
・JUNG TAEYUN氏



**ツアー満足度  
: 94%**

※参加者アンケートの総合点に基づく

【モニターツアーの様子】



### ●佐世保米軍対象ツアー (12月6日~7日)

特に欧米豪から九州にインバウンドを誘客するためのサイクルルートの検証、外国人に対応できるサイクリングガイドの育成等を目的として、佐世保米軍関係外国人を対象に、福岡地区(博多~宗像)における1泊2日のモニターツアーを実施。

また、コース設計段階において、インバウンド向けに安全かつ満足度の高い案内ができるサイクリングガイドを育成し、実践の場としてモニターツアーに帯同。

【参加者】  
・佐世保米軍関係外国人5名  
・インバウンド対応ガイド3名

**ツアー満足度 : 97%**

※参加者アンケートの総合点に基づく

【モニターツアーの様子】



【インバウンド対応ガイド育成の様子】



### ●スポーツツーリズム・観光人材育成 (適宜実施)

大学等と連携したスポーツと地域活性に関する特別プログラムを実施。あわせて、大会観戦ゾーンでの包括的業務やブース出店、現場体験を実施することで、学生のスポーツツーリズムや観光産業に対する関心・見識を深め、観光産業の将来を担う若手人材の育成を実施。

### ●対象校

- ・福岡ホスピタリティ・アカデミー
- ・長崎国際大学
- ・立命館アジア太平洋大学
- ・九州産業大学

### 観光産業志望度 : 82% (人材育成後)

※学生アンケートの総合点に基づく  
※観光産業とは、学生が思い浮かべる職種すべて(旅行業、宿泊業、運送業、ガイド、土産物屋、テーマパークほか)を指す



スポーツツーリズムに関する講義



グループディスカッション



フィールドワーク (大会ブース出店)

### ◆ツール・ド・九州 2025 (10月10日~13日開催 福岡、長崎、熊本、大分、宮崎)

九州の経済団体トップと県知事で構成する「九州地域戦略会議」において、九州でのサイクルツーリズムの推進、近年九州を襲った自然災害からの復興を象徴するイベントとして開催決定したUCI (国際自転車競技連合) 公認のサイクルロードレース (2023初開催、2025で3回目の開催)

主催 ツール・ド・九州実行委員会、(一社) ツール・ド・九州

会長 (一社)九州経済連合会会長  
副会長 福岡県知事、長崎県知事、熊本県知事、大分県知事、宮崎県知事

顧問 九州運輸局長、九州地方整備局長、(一社)九州経済連合会名誉会長 等

